



名古屋市唯一の
福祉系の高校！

名古屋市立 西陵高等学校



西陵高等学校は名古屋市内で唯一、介護福祉に特化した「ふくし系列」の学科をもつ学校で、将来介護士、看護師など福祉の現場で働くことを目指す生徒達が勉学に励んでいます。



今回、西陵高校の生徒たちが訪問したのは社会福祉法人貞徳会が運営する「ガーデンハウス今伊勢」。今年の4月にオープンしたばかりの新しい施設で新進気鋭のスタッフとして働く卒業生の先輩たちを尋ねました。

西陵高等学校 ふくし系列って？

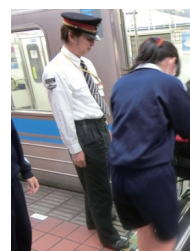
ふくし系列では、高齢者や障がいのある人々の福祉・介護・医療について実践的に学びながら多様な人々が支え合い共に生きることができる豊かな社会をつくるための能力を養っています。



現場で実際に使われている設備を
配備した本格的な特別教室



さまざまな専門分野に関わる
介護福祉のプロによる特別授業



地域の協力による
実践的な課外授業

福 しん ぶん

福祉のお仕事新聞

名古屋版

2023年8月

発行：特定非営利活動法人
未来人材開発プロジェクト
TEL:052-325-2220

制作：株式会社 大井企画

未来人材開発 プロジェクト

**特定非営利活動法人(NPO法人)
未来人材開発プロジェクトとは？**

青少年・就職・転職及び復職希望者に対して、人材育成に関する事業を行い、雇用に係る問題の改善を図り、エンプロイアビリティ(雇用される能力)の向上と社会資産の増進に寄与することを目的とする法人です。



ガーデンハウス今伊勢



自分の目で見る「介護の現場」

先輩達のお話を伺う前に、まずは副施設長・榊原さんの案内で施設の紹介をして頂きました。貞徳会ではICTへの取り組みを積極的に進めており、入居者の睡眠を管理する眠りスキャン、iPadによるデータ管理など、常に最新の設備を導入しています。もちろんオープンしたばかりのガーデンハウス今伊勢も例外ではなく、身体が不自由な高齢者の移動や入浴などをサポートする最新の介護ロボット

今回取材した生徒たちはこうして実際に福祉施設を訪ねるのは初めてで、学校では見られない「本物の現場」に興味津々の様子でした。



リフトを使った入浴介助の実演



入居者の気持ちになって介護ロボットを実体験



施設に入ってからまず最初に驚いたのは、入口すぐのラウンジに仏壇があることでした。利用者さんのニーズに合わせた考えられていて、すごいなと感じました。その後、スタンディングリフトの実演などを見学しましたが、利用者さん・介護者さん両方の負担を減らすよう作られており、どちらにも配慮されていることで安心して介護が行えると思いました。

大切なのは「以前と変わらない生活」ができる限り送っていただくこと

2年 市村 日胡

初めて施設の見学をさせていただきましたが、仏壇が置いてあったり、庭で家庭菜園のように野菜などを育てられると聞いて、なかなか取り組みだなと思っていましたが「以前の生活をそのままにするため」という理由をお聞きし、納得しました。たくさんの方が暮らししていると、その人によって「ふつうの生活」は違っていても、一人一人が以前と同じような生活を送れるようにするのは難しいと思います。ですが、共同のスペースに仏壇や庭があることで共通の趣味を持つ方と交流できたり、自分の生活を大切にできるようにしていきたいです。とても素敵なことだと思います。



センパイに聞く「介護の現場」



今回協力していただいた先輩方
・大西さん (2022年卒業・入職1年目)
・木村さん (2022年卒業・入職1年目)



介護職を選んだ理由は何ですか？

A Q 小さい頃からおばあちゃんとよく接していたのでその影響が大きいですね。小学生の頃にはもう介護のお仕事に憧れていました。

ガーデンハウス今伊勢に就職した理由は？

A Q 見学に行った時、とても設備が整っていて「ここなら働きやすいだろうな」と思って応募しました。あとは家から近くて通いやすいからというのがありますね。

仕事をしていますか？

A Q やっぱり入居者さんに笑顔で「ありがと」と言われた時はやりがいを感じますね。あと最近、担当している入居者さんに名前を覚えてもらったのがとても嬉しかったです。

怖い先輩とかはいますか？

A Q この人達はみんな優しくして親切なのでとても働きやすい環境ですよ。

仕事に関して何か悩みはありますか？

A Q 高卒で就職したばかりなので、学生の友達とかなかなか休みが合わせられないことですかね。仕事柄、土日休みが確実に取れるわけではないのでそこは割り切るしかありませんが。休みの日数自体はしっかり頂けているので仕事が大変すぎるといったことはないですね。

二人は一緒に仕事をしていますか？

A Q 実は担当のフロアが違うので業務中はあまり会うことがなくて…今日久々に会ったくらいじゃないかな？ スタッフも入居者さんもみんな個性的なので、同じ施設内でもフロアごとに職場環境がまるで違ったりして、たまに他のフロアのヘルプに入ったりすると「こっちの担当も良いなあ」とか思ったりもします。



介護施設で就職することについて改めて考えるきっかけになりました

2年 古賀 美空

施設はマンションやホテルのようなつくりで、思った以上に生活感のある雰囲気だったので驚きました。実際に福祉用具を体験させていただいて、利用者さんにとっても職員さんにとっても負担を減らせる器具だということが分かりました。リフトを使った入浴の機械を実際に動かして見せて下さったので、とても分かりやすかったです。先輩方から働いていて嬉しいことや大変なことも教えていただき、このような介護施設で就職することを改めて考えるきっかけとなりました。

ただ住むだけではない「楽しめる生活」を目指す施設づくり

2年 浅井 留菜

ガーデンハウス今伊勢では、介護ロボットを導入して利用者さんにも介助者さんにも負担がかからない介護を目指していたり、記録などもiPadなどを使ってデジタル化されていて、とても新しいなと思いました。利用者さんと一緒に料理のレシピを考えたり、お野菜を作ったり、折り紙を折ったり、いろんな楽しみ方やQOL(生活の質)を高める方法があつていいなと思いました。

学校では習ったことのない「最新の介護現場」に驚きました

2年 土手 袖花

入口すぐのラウンジに仏壇があつて最初はなんでだろう？と思つたけど、その理由を聞いて自分は今まで介護をする面にしか目を向けていなかったことに気づき、入居者さんには「心が癒される、一人でゆっくりとできる時間」が大切なんだと思いました。また、学校では習ったことのない介護ロボットや福祉用具を実演していただき、想像以上にお互いの負担の軽減が考えられた現場にとても驚きました。こうした最新の設備は介護者・入居者双方に利点があるので、もっと活用していくべきだと思います。

今回の取材にお伺いした法人様のご紹介



社会福祉法人 貞徳会

貞徳会は昭和 37 年設立の高齢者福祉施設を運営する社会福祉法人で、「ノーマライゼーション」を運営理念とし、利用者、職員及び地域社会が「共に生きる」施設作りを目指しています。



特別養護老人ホーム

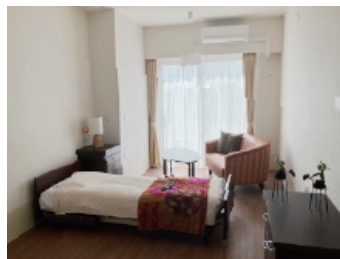
ガーデンハウス今伊勢

一宮市今伊勢町馬寄御祭田 2 番地 1

- ・ 特別養護老人ホーム (100 名)
- ・ デイサービス (30 名)

今回取材させていただいた施設。

2023年4月にオープンしたばかりの新しい施設で、現在は設備の導入と並行しながら少しずつ入居者の受け入れを進めている。



その他の運営施設



法人本部・特別養護老人ホーム ガーデンハウス明範荘

愛西市赤目町山之神 30 番地 1

- ・ 養護老人ホーム (50 名)
- ・ 特別養護老人ホーム (110 名)
- ・ デイサービス (25 名)
- ・ ショートステイ (10 名)



特別養護老人ホーム 川名山荘

名古屋市昭和区川名山町 6 番地 7

- ・ 特別養護老人ホーム (80 名)
- ・ ショートステイ (19 名)



サニー!! デイサービス Meihansou

愛西市見越町高畑 227 番 1

- ・ デイサービス (60 名)



グループホーム ガーデンホーム赤目

愛西市赤目町山之神 80 番地

- ・ グループホーム (18 名)